

おしえて! シンコ先生

第13回 生成AIは敵か味方か





※エストニアでは、個人の申告書は単純化されており、もともと「個人の申告を代理する税理士」は存在しません。法人の申告を代理する会計士は存在しており、「税理士が消えた」という報道は正確ではありません



・当社(〇〇建設)は、遊園地建設の工事を行っている。
・共同事業体への出資金50,000,000円は、前渡金とする。
・工期は、令和12年8月終了である。
・契約額は300億円である。ただし、現時点では未確定。
・令和7年7月31日現在、工事の進捗度は10/パーセントぐらい。
山留め工事が終わった段階である。

・当社(〇〇建設)が工事に係るのは、建物ができてからである。
・建物建設工事を担当する予定である。
・着工は今年の秋頃からの予定である。
・令和12年8月に工事が終了して、その後工事金額が確定するので、前渡金の額も未確定である。

・明細については、8月9日よりお盆休みに入るので、8月17日以降に資料の提供がある予定である。
・契約書のコピーも提供を受けることになっている。
・前受金の金額は、3億円である。

perplexity

遊園地建設工事の概要
当社(〇〇建設)は現在、共同事業体による工事を進めています。出資金として50,000,000円を前渡金として供出しており、契約総額は300億円ですが、現時点ではまだこの額は確定していません。工期は令和12年8月に終了予定です。

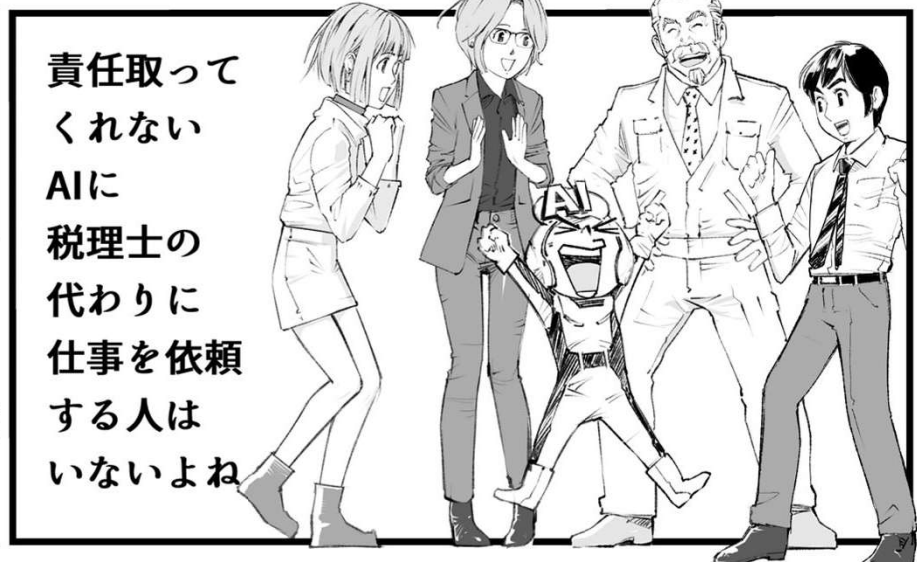
工事の進捗状況と当社の担当範囲
令和7年7月31日の時点で、工事の進捗度は約10%で、山留め工事が完了した段階です。〇〇建設は主に建物が完成した後後の内部配管工事を担当する予定で、着工は今年の秋頃から見込まれています。工事完了後に契約金額や前渡金について最終的な確定が行われる見込みです。現時点での前受金の額は3億円です。

今後の資料提供と予定
工事の明細や契約書のコピーについては、当社の担当部署がお盆休み(8月9日から)に入るため、8月17日以降に資料の提供を受ける予定です。今後も進捗および契約内容の確定に合わせて、随時情報更新が行われます。

“3段落くらいに分けて適当に小見出しも付けてまとめて”って依頼したら数秒でわかりやすいレポートを作ってくれたわよ



※そのほかに、生成AIは質問者の誘導尋問に引っかかりたり、質問者の意図に迎合してしまう傾向が指摘されています。生成AIは、まだまだ「自立した知能」とは言いがたいシロモノです。



※生成AIは単純計算に弱く、四則演算レベルでつまづいてしまうこともあります。現段階では、税理士の代わりとするにはリスクが高すぎます。